

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	川島町上下水道事業審議会	
開 催 日 時	令和6年3月18日（月） 午後2時00分から午後3時00分まで	
開 催 場 所	川島町役場 2階 大会議室	
議 題	川島町水道事業経営戦略及び下水道事業経営戦略の改定の答申書（案）について	
公開・非公開の別	公開 ・ 非公開 ・ 一部非公開	
非公開の理由 （非公開の場合のみ）		
出席者	委 員	（1号委員） 小高絵都子、鹿山日出男、鈴木紀子、村瀬悟、矢田堀実香 （2号委員） 市村要一、安原正也
	事務局職員	上下水道課：石川課長、牛村主幹、中島主幹、遠山主査、 砂生主任 新日本設計(株)：藤原 亮 オリジナル設計(株)：酒井 周
配 布 資 料	次第、委員名簿、座席表、水道事業経営戦略（案）、下水道事業経営戦略（案）、答申書（案）	
審議会等の内容・概要		
<p>進行：牛村主幹</p> <p>1 開会あいさつ 安原会長</p> <p>2 議題 進行：安原会長</p> <p>議題 川島町水道事業経営戦略（案）について</p> <p>・事務局 パブリックコメントの実施について、広く町民等の皆様から意見を反映させるため、川島町民コメント制度実施要綱の規定に基づき、意見を募集しました。周知方法は町のホームページへ掲載し、募集期間は2月6日から3月6日までの30日間としました。結果につきましては、ご意見等はございませんでし</p>		

た。以上を踏まえ、第1回と第2回でご審議いただいた前半と後半を合わせたものをご用意いたしました。変更点については、表紙と目次を追加し、9ページの経営分析表を3年度版から4年度版へ新しいものへ差し替えました。

- ・会長 経営分析表ですが、最新のものは以前のものと比べて、状況はどの様になっているのでしょうか。
- ・事務局 経営分析比較表は国の統一した基準で作成し、埼玉県がまとめて公表しているものになります。経常収支比率や料金回収率が昨年度より悪化し、グラフが右肩下がりになっています。令和2年度と令和3年度で赤字が連続しましたが、令和4年度も赤字と厳しい状態が続いています。
- ・委員 経営分析のコメントとして、料金回収率は100%を下回る傾向にあり、今後想定される施設の維持管理や修繕等を見込み、適正な供給単価の検討が必要と書かれています。これについては、今後の経営に関して最も重要なところになってくると思いますので、十分に検討し住民の方へ丁寧な説明をお願いします。
- ・事務局 頂いたご意見のとおり、上下水道課としても、住民の方に丁寧にご説明させていただき、この経営戦略に沿って水道事業運営を進めさせていただきたいと思っています。
- ・会長 他にご意見がないようですので、川島町水道事業経営戦略(案)から(案)の削除をお願いします。

川島町下水道事業経営戦略(案)について

- ・事務局 第2回審議会で、委員から下水道使用料改定案の1回目の改定率21%について、水道の改定案と足並をそろえ20%にする提案がなされました。これを受け、後日各委員に1回目の改定率を20%、2回目の改定率を28%とした資料を配付しました。それについて、委員から荒川右岸流域下水道加入他市町との使用料比較グラフの題名「20%改定の場合」とあるが、20%改定から、さらに改定を行うの内容であることを明確に

すべきとの意見を受け、題名を「1回目の使用料改定率20%の場合」に修正しました。

それらを踏まえた内容を、2月9日から3月11日までの32日間ホームページなどで公開し、パブリックコメントを募集しましたが、意見はありませんでした。

そして、審議会の第1回と第2回で配付した経営戦略（案）を1冊にまとめ、表紙の「川島町上下水道課」を水道事業経営戦略案と統一し「川島町」に修正、目次を追加、2月下旬に県から提供された経営比較分析の類似団体平均の令和4年度の数値に基づくグラフを掲載し、注記事項を追加しました。これに概要版を加えたものが、本日配付した資料です。

・委員 下水道使用料の改定案は最終的に54%とありますが、改定後の額を他市町と比較したグラフは、20%の内容しか載せていません。これだけ見て、使用料はそれほど上がらないとの印象を持たれる恐れがあります。54%改定では使用料が1.5倍になるので、上がりすぎではないかと思います。54%に改定したときの、他市町との比較グラフを提示した方がよいのではないのでしょうか。

・会長 案では令和12年度に2回目の改定をする内容ですが、そのときには他市町も使用料を改定している可能性があり、グラフにするのは難しいのではないのでしょうか。

・事務局 現状の案では改定率54%ですが、ストックマネジメントの管路施設内テレビカメラ調査などの結果では、内部の劣化は想定より進行していない状況です。経営戦略見直しは3年から5年ごとに行いますが、今後の調査も同様の結果なら、管路施設更新費の予定額が安価になり、2回目の改定率は現在の想定より低く済むかもしれません。また下水道使用料比較グラフで掲載しているのは荒川右岸流域下水道加入市町のみですが、県内他市町と川島町を比較した場合、現在の町は高額な方から48番目、20%の改定の場合で41番目、さらに28%改定した場合で15番目になります。なお、2回目の改定の時期までに

は、他市町でも使用料改定の動きがあると思われます。

- ・会長 ホームページなどで周知を行う際、使用料について2回改定する内容であることを、併せて周知してはどうでしょうか？
- ・事務局 経営戦略については改めて公開し、議会へ報告します。それと併せて広報などで、使用料改定を2回行う案であることを周知したいと思います。
- ・委員 1回目の使用料20%改定案について、どのような料金構成で回収するか、町民も気にするところだと思います。上下水とも今後も持続可能な事業を維持してゆくという観点から、きちんとした検討をお願いしたいと思います。
- ・職務代理 管路施設の劣化がまだ見られないとのことでしたが、町の下水道は3年あるいは6年経過しても大丈夫ということでしょうか。
- ・事務局 本格的調査は今年開始し、これから他の管路施設についても実施しますが、劣化がひどくなければ、管の入れ替えではなく内面補修という安価な対応で済むと考えられます。
- ・会長 管路の劣化について、管の継ぎ目で発生するか、硫化水素により発生するか、どちらが多い傾向でしょうか？
- ・事務局 鉄筋コンクリート管の継ぎ目で異常が発生しやすい傾向がみられます。カメラ調査ではそれほど劣化はひどくない状況ですが、来年度以降も調査を行っていきます。
- ・市村委員 下水道事業経営戦略の表紙を水道事業経営戦略と合わせるなら、「令和6年3月」と入れたほうがよいと思います
- ・会長 事務局は、表紙に「令和6年3月」と入れてください。
- ・委員 パブリックコメントを募集して、どのくらい意見が来たのでしょうか？
- ・事務局 水道事業経営戦略、下水道事業経営戦略とも、意見はございませんでした。
- ・会長 他にご意見がないようですので、川島町下水道事業経営戦略(案)から(案)の削除をお願いします。

答申書（案）について


- ・事務局 令和5年12月14日付川上下発第633号で町長から本審議会に諮問のあった、両戦略の改定について、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、結論を得ることができましたので、審議会から町長宛に両戦略に沿った事業運営を行うよう、要望するものです。
- ・会長 ご意見がないようですので、（案）を削除したもので答申いたします。

3 答申 飯島町長

4 その他

- ・事務局 答申の様子と計画策定は町ホームページで公表を予定しています。来年度においても本審議会を継続して開催させていただきますので、ご承知おきください。開催時期については、資料作成の期間をいただき、準備が整いましたら改めてご連絡致します。

5 閉会 鹿山職務代理

署 名	村瀬 悟 
	鈴木 紀子 